

令和 6 年 8 月 6 日



責任投資原則（P R I）への署名について

日本私立学校振興・共済事業団（以下「私学事業団」という。）は、令和 6 年 7 月 30 日、責任投資原則（Principles for Responsible Investment）の署名機関となりました。

私学事業団は、少子高齢化の進展に伴う社会保障費の増加等の背景を踏まえ、年金積立金の運用においては、安定的かつ長期的な経済的利益を確保することが学校法人及び加入者等にとって必要不可欠であると考えております。

運用に当たっては、投資先企業の持続的な成長が世界的な運用市場全体の底上げにつながり、投資収益の拡大に寄与していくとの観点から、E S G（環境、社会、ガバナンス）を考慮した投資が重要と認識しております。

署名後も、引き続き財務的な要素に加えて非財務的要素である E S G を考慮した投資を推進するとともに、その効果を継続的に検証し、安全かつ効率的な運用を進めてまいります。

Signatory of:



【責任投資原則】

- 1 私たちは、投資分析と意思決定のプロセスに E S G の課題を組み込みます。
- 2 私たちは、活動的な所有者となり所有方針と所有習慣に E S G の課題を組み入れます。
- 3 私たちは、投資対象の主体に対して E S G の課題について適切な開示を求めます。
- 4 私たちは、資産運用業界において本原則が受け入れられ、実行に移されるように働きかけを行います。
- 5 私たちは、本原則を実行する際の効果を高めるために、協働します。
- 6 私たちは、本原則の実行に関する活動状況や進捗状況に関して報告します。